

県内初！議会報告会を開催

参加者710名 多くの意見・要望



4月14日から22日まで市内16会場で、鹿児島県内では初めて議会報告会を開催しました。報告会には延べ710名の参加者があり、皆さま方から多くのご意見・要望等が出されました。

その内容を、議会に対するものと市長に対するものとに分けてまとめましたので皆さまにご報告します。

発行：いちき串木野市議会 編集：いちき串木野市議会広報特別委員会

〒896-8601 いちき串木野市昭和通133番地1 TEL0996-33-5648

いちき串木野市ホームページアドレス

<http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/>

いちき串木野市議会Eメール

gikai1@city.ichikikushikino.lg.jp

議会に対する意見・要望とその回答

議会に対する主な意見・要望とそれに対する議会の回答は次のとおりです。

1. 行政視察

【意見・要望】

- ①インターネットや資料で十分調査できると思うが、先進地視察は必要か。
- ②視察の人数が多いのではないかと。代表者が行けばよいのではないかと。
- ③北海道の視察は必要なのか。九州管内(近隣自治体)には視察する場所はないのか。
- ④視察の効果は出ているのか。行政にどのように反映されているのか。
- ⑤小浜市への視察で「地元産の農産物を使用した学校給食の取り組みを検討すべき」と報告されているが、どのように反映されたのか。
- ⑥視察はよいが、税金を安くしているような所を見てきて、本市にも適用してほしい。
- ⑦視察には職員(課長級)も参加させるべき。

【回答】 先進地行政視察は、委員会の所管事務について先進的な取り組みをしている事例を調査するもので、委員会活動のひとつです。インターネットや資料だけでは十分な情報が得られない場合が多く、実際に現地で状況を見聞し、生きた情報をもとに、本市の施策に反映させようとするものです。平成20年度から2年に1回の視察としましたが、視察結果は、今回の「議会報告会」をはじめ「食のまちづくり」「フロアマネージャー」等の提言につながっています。



はじめ「食のまちづくり」「フロアマネージャー」等の提言につながっています。

2. 議員定数、報酬

【意見・要望】

- ①議員数が多い(福岡県春日市は人口11万人に議員21名)。議員定数や報酬を減らすべき。

②同規模の自治体と比較して議員定数が多いと思うが、議員定数調査特別委員会ではどのような議論になっているのか。

③議員定数については第三者による検討が必要と考えるがどうか。

④定数は減らさない方がよい意見がでるはずだ。

⑤報酬は減らして定数は今のままでよいのではないかと。

⑥報酬は減らして議員を増やすべきではないかと。

⑦他市の状況に合わせて定数を決めるのではなく、独自の考え方はないのか。

【回答】 本市の議員定数はどうあるべきか調査するための議員定数調査特別委員会を昨年3月に設置して調査・検討を進めています。先に開催した市内各種団体との意見交換会をはじめ、今回出された意見も参考にしながら、今年9月末に結論を出すことにしています。



3. 一般質問

【意見・要望】

①とにかく一般質問が少ない。

②一般質問ゼロ回はよくない。

③一般質問の回数にバラツキがあるのはなぜか。

④12万円の政務調査費が支給されているのだから、少なくとも年1回ぐらいは市民の声を一般質問として、行政に届ける努力をすべき。

⑤議会だよりに一般質問の内容を詳しく載せてほしい。

【回答】 一般質問の概要は「議会だより」でお知らせしています。詳しい内容が分かる「会議録」は、現在インターネットホームページ上での公開と図書館へ配本をし



ています。今後市来分館への配本を行なうとともに地区公民館への配本を検討したいと思います。本会議に多くの方々の傍聴をお願いします。

4. 政務調査費

【意見・要望】

- ①政務調査費による事務機、機器購入はおかしい。
- ②全額返納する議員がいるのなら、政務調査費は必要ないのではないかな。

【回答】 政務調査費は、議員の調査研究活動に資するため、地方自治法により認められているものです。



資料作成に係る機器購入費等は2分の1以内にするなどの申し合わせをしています。

5. 議会報告会

【意見・要望】

- ①このような報告会等は大事なことである。
- ②議会報告会を継続してほしい。
- ③報告会の回数を増やしてほしい。
- ④この報告会で議員に日当が支払われているのか。



【回答】 今後も継続して実施することを決定しました。なお、議員報酬以外に日当が支払われることはありません。

6. 議会改革

【意見・要望】

- ①議員は補助金をもらっている団体の長には就任しないがあるがどのようなものか。
- ②地域づくりに議員の協力は不可欠と考える。補助金交付団体における就任制限は、団体の長だけとの申し合わせで安心した。
- ③議会自らが条例制定することが大事だと思う。
- ④議会の役割として行政に対するチェック機能が必要だが、本市の入札率は非常に高い。入札制度の改革に取り組んでいるのか。

【回答】 今回の「議会報告会」をはじめ、一般質問での一問一答制導入、先進地行政視察の結果報告会の開催、常任委員会の所管事務調査の充実や監視機能の強化など議会改革に取り組んでいます。



7. 議会傍聴、その他

【意見・要望】

- ①庁舎にエレベーターがあり車椅子でも議会傍聴ができる旨のPRや日曜・夜間議会を開催するなど、傍聴者を増やす努力をしてほしい。
- ②議長車は必要ないのではないかな。

【回答】 市議会を身近に感じ理解してもらうため、多くの方々に傍聴を呼びかけたいきます。



編集後記

「議会報告会」に多数のご参加をいただきありがとうございました。

市民の皆さまのご意見・要望等をいち早くお知らせするために「議会だより臨時号」を発行しました。議会報告会は今後も開催いたしますので、ご参加をお願いいたします。

これからも「議会だより」を通して、議会が市民の皆さまにとって身近なものとなるよう努力してまいります。ご意見・ご感想などをお聞かせください。

委員長 中里 純人

議会広報特別委員会

・委員長：中里純人

・副委員長：中村敏彦

・委員：東 育代、濱田 尚、石野弘人、宇都耕平

市長に対応を求める意見・要望

市民の皆さんから出された市に対する意見・要望については、松下議長から田畑市長に対処方の申し入れをしました。

1. エネルギーセンター

ほぼ全会場でエネルギーセンターに関する強い意見が出された。多くの経費が費やされながら正常に機能していない現状に対して、十分な情報が伝わっていないとの不満も強く出された。早急に決断すべきであり、今後の見通しが立たない現状を踏まえ、止めるべきとの意見も多く出された。

2. 行財政改革

(1) 財政運営

厳しい財政状況にあることは理解する。無駄な支出を止め、中長期的にも健全な財政運営がなされるようにしてほしい。

(2) 職員給与・服務

厳しい財政状況の中、昨年は高い水準にある職員給与の改定が行われた。手当等を含め人件費の抑制に取り組むべきではないか。

(3) 組織機構・人事配置

地域の振興発展を図るとともにムリムダを省いた組織機構、人事配置に努めてほしい。

(4) 事務事業の見直し

厳しい財政事情を反映して、入札制度の改革をはじめ都市施設や漁港港湾の整備、バス路線確保事業等に対する意見のほか、合併に伴い変更された旧市町事業や既存施設のあり方等に関する意見が出された。

(5) 行政改革への取り組み

市民の理解を得ながら行財政改革を進めてほしい。

3. 道路等施設整備

(1) 道路整備等

ふるさと農道、県道郷戸市来線、国道3号市来バイパス、市道別府上名線のほか、浜ヶ城踏切拡幅、旭地区において西回り道路関連の要望が出された。財政

事情を反映し事業年度が延びている区画整理事業等に対する意見も出された。

(2) その他の施設整備

市営住宅、消火栓、地デジアンテナ等の設置要望のほか、公園施設の補修、浜ヶ城駐車場北側の出入り口設置や市役所駐車場の案内表示などの身近な要望も出された。

4. 教育、民生関係

(1) 小規模校特認校

小規模校の特認校制度について、旭、冠岳、川上小学校への児童送迎の交通手段を行政で確保してほしい。併せて児童数確保のため市営住宅等を検討してほしい。

(2) その他の教育関係

1校1事業、地産地消、子ども相談員制度に関する意見が出された。

(3) 保健福祉関係

後期高齢者医療制度に関する意見のほか、インフルエンザ予防接種、人間ドック、脳ドックへの助成等の要望が出された。

5. 公民館、地域振興、産業活性化等

(1) 公民館問題

市来地域で行政嘱託員制度導入に対する不満のほか、「限界集落」で進行する過疎化への対応、公民館運営における個人情報保護問題、また本浦地区でコミュニティセンター設置の要望等が出された。

(2) 甌島との交流

甌航路存続に向けて、甌島との交流を存続させる取り組みを進めてほしい。

(3) 産業振興、地域振興

人口減が続いていることへの強い懸念が出されたほか、公設市場の活用策、国道3号沿線の状況変化、工場臭気への苦情等が出された。

(4) 新駅設置問題

新駅設置に関する賛成、反対双方の意見が出された。